

**GTR-A**

バッテリー電源タイプドライバ用定数設定ツール  
ACD-PSTool

## 取扱説明書

<本書を読んでから製品を使用してください。>






株式会社 ニッセイ

## はじめに



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。








## 安全上のご注意

- 本取扱説明書に記載されている内容は、製品をご使用いただく前に必ず熟読、習熟し正しくご使用ください。
- 本取扱説明書では取り扱いを誤った場合、発生が予想される危害・損害の程度を、基本的に「危険」・「警告」・「注意」のランクに分類して表示してあります。その定義と表示は次のとおりです。

 <b>危険</b>	取り扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性があり、その危険度が極めて高いことが想定される場合
 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

	: △記号は「気を付けるべきこと」を意味しています。 (左の例は感電注意)
	: ○記号は「してはいけないこと」を意味しています。 この記号中の表示は、具体的な禁止内容です。(左の例は分解禁止)

 <b>注意</b>	
 	ACD-PSTool起動中のケーブルのつなぎ替えは絶対に行わないでください。誤動作するおそれがあります。つなぎ直す場合は、必ずACD-PSTool を一旦終了させてください。
 	ドライバの電源をオフ/オンする場合は、必ずACD-PSTool を一旦終了させてから行ってください。誤動作するおそれがあります。
 	ACD-PSToolで作成された定数ファイル以外を読み込まないでください。誤動作するおそれがあります。

## お知らせ

本書の注意に反したご使用により生じた障害につきましては当社は責任と保証を負いかねます。

本書の内容につきましては、予告なく変更されることがあります。

本書の内容につきましては、万全を期してありますが、万一不可解な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。

## 目次

はじめに

接続対象機種

OSと登録商標

ソフトウェアの使用方法

フォルダの構成

動作確認OS

1. ACD-PSToolの起動	P.7
2. ACD-PSToolの言語選択画面	P.7
3. ACD-PSToolのメイン画面	P.7
3-1. タイトルバー	P.8
3-2. メインメニュー	P.8
3-3. メインウィンドウ	P.9
3-3-1. ファイル名表示バー	P.9
3-3-2. ファイル情報	P.9
3-3-3. 定数一覧	P.10
3-3-4. アラーム履歴	P.11
3-3-5. 「Read」ボタン	P.11
3-3-6. 「Write」ボタン	P.11
3-3-7. 「Verify」ボタン	P.12
3-3-8. 言語設定保存	P.12
3-3-9. コメント	P.12
3-4. ステータスバー	P.12
3-4-1. ドライバと未接続の場合	P.12
3-4-2. ドライバと接続中の場合	P.12

4. 使用方法	P.12
4-1. ドライバの定数の値の設定を行う。	P.12
4-2. 定数ファイルを保存する	P.17
4-3. 定数ファイルを開く	P.19
4-4. ACD-PSToolの設定値とドライバ設定値の比較を行う	P.23
4-5. ACD-PSToolとドライバの通信を切断する	P.24
4-6. ACD-PSToolを終了する	P.26
お問い合わせ窓口マップ	P.27

## ソフトウェア使用許諾契約書

2017.7.31

お客様がこのソフトウェア使用許諾契約書に定める各条項に従うことに同意いただいた場合、本ソフトウェアをダウンロードし、ご使用いただくことができます。もし同意いただけないときは、お客様はこのソフトウェアをご使用いただくことはできません。

### 1. 所有権

本ソフトウェアおよびその複製物に関する権利は株式会社ニッセイ（以下「当社」といいます）またはその供給者に帰属します。なお当社は、この契約により、お客様に対し本ソフトウェアに関する著作権を譲渡するものではありません。

### 2. 実施権の許諾

2.1 当社はお客様に対し本ソフトウェアをご使用いただく非独占的使用権を許諾します。

2.2 お客様は、次のことを行ってはならないものとします。

- (1)本ソフトウェアの全部または一部の改変
- (2)リバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル
- (3)本ソフトウェアを賃貸またはリースすること
- (4)公の場で本ソフトウェアをダウンロード可能な状態におくこと。

### 3. 無保証

当社は本ソフトウェアに関し、明示または黙示であるを問わず、瑕疵がないこと、特定の目的に適合すること、本ソフトウェアの使用が第三者の権利を侵害しないこと、その他いかなる保証もいたしません。

### 4. 責任の制限

当社は、本ソフトウェアに起因または関連して発生した直接的または間接的損害について、いかなる責任も負わないものとします。

### 5. 輸出管理

お客様は、本ソフトウェアあるいはそれに含まれる情報・技術を日本ならびにその他の関係国が出荷等を禁止ないし制限している国に出荷、移転または輸出しないことに同意します。

### 6. 許諾の終了

お客様がこの契約に定める条件に違反した場合は、当社は予告なしにこの契約を終了させることができるものとします。

### 7. 準拠法

この契約は日本国法に準拠し解釈されるものとします。本契約に関連または起因する紛争は、名古屋地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所としてこれを解決するものとします。

## はじめに

ACD-PSToolは当社バッテリー電源タイプギアモータ駆動用ドライバのパラメータ設定、設定データの保存等を目的に以下の機能を持つWindowsアプリケーションです。

- ・アプリケーション上での定数設定
- ・設定したパラメータのドライバへの書き込み
- ・ドライバに設定されている定数の読み込み
- ・アプリケーション上の設定値とドライバに設定されている定数の比較
- ・アラーム履歴表示（10件分）
- ・コメント記述
- ・定数ファイル(4.7参照)のパソコン上への保存
- ・定数ファイルの情報をアプリケーション上に読み出し

本取扱説明書と併せて、ドライバ本体の取扱説明書もご覧いただき、正しい使用方法にてお使いください。  
また、本取扱説明書に掲載されている画像はすべて開発中のものです。  
表記の一部が異なる場合があります。ご了承ください。

## 接続対象機種

ACD-PSToolと接続が可能なドライバの型式は以下のとおりです。

- ・A-BLCD005L1
- ・A-BLCD005L2
- ・A-BLCD010L1
- ・A-BLCD010L2
- ・A-BLCD010L4
- ・A-BLCD020L2
- ・A-BLCD020L4
- ・A-BLCD040L2
- ・A-BLCD040L4
- ・A-SDNB080L4

## OSと登録商標

- ・Windows7、Windows8、Windows8.1、及びWindows10は米国Microsoft社の登録商標です。
- ・本マニュアル内の商標または登録商標には、® マークは表示しておりません。

## ソフトウェアの使用方法

このアプリケーションはインストールが不要なアプリケーションです。  
当社ホームページよりACD-PSToolをダウンロードし、zipファイルを任意の場所に解凍してください。

また、このアプリケーションは.NET Framework3.5以降で動作します。  
.NET Frameworkのインストール方法などに関してはMicrosoftのホームページを参照してください。

## フォルダの構成

- ・ACD-PSTool.exe :ツール本体
- ・ADC\_PSTool.ini :言語選択設定ファイル
- ・en-US :英語表記用ライブラリ
- ・ja-JP :日本語表記用ライブラリ
- ・ko-KR :韓国語表記用ライブラリ
- ・zh-CN :中国語表記用ライブラリ

## 動作確認OS

ACD-PSToolは以下のOSにて動作確認を行っております。

動作確認済みOS一覧

	日本語版	英語版	中国語版	韓国語版
Windows7	レ	レ	レ	レ
Windows8	レ	レ		
Windows8.1	レ	レ		
Windows10	レ	レ	レ	レ

### 1. ACD-PSToolの起動

解凍をしたフォルダ内にある「ACD-PSTool.exe」をダブルクリックします。

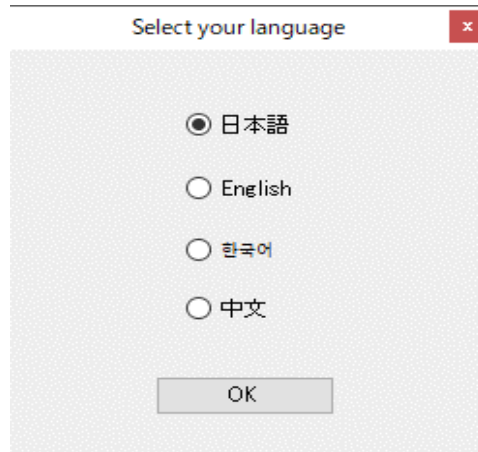
### 2. ACD-PSToolの言語選択

ACD-PSToolで表示する言語の設定を行います。

表示する言語を選択し、「OK」ボタンを押してください。

※ メイン画面上の言語設定を保存するチェックボックスがONであった場合、本選択画面はスキップされます。

詳細は「3-3-8. 言語設定保存」を参照してください。



言語選択画面

### 3. ACD-PSToolのメイン画面

ACD-PSToolのメイン画面は、「タイトルバー」「メインメニュー」「メインウィンドウ」「ステータスバー」で構成されます。



ACD-PSToolのメイン画面

### 3-1. タイトルバー

本アプリケーションのアイコン、アプリケーション名、バージョンが表示されます。

### 3-2. メインメニュー

ACD-PSToolのメインメニューは以下のように構成されます。

メインメニュー一覧

メニュー	内容
ファイル	定数ファイルの読み込み、保存、アプリケーションの終了を行います。
通信	ドライバとの通信接続/通信切断を行います。
ヘルプ	本アプリケーションに関する表示を行います。
Tool	<b>このメニューは操作しないでください。</b>

各メインメニューのサブメニューは以下の通りです。

ファイルメニュー詳細

サブメニュー	内容
ファイルを開く	定数ファイルを開きます。
ファイル保存	現在メインウィンドウに表示されている情報を定数ファイルに保存します。
終了	ACD-PSToolを終了します。

通信メニュー詳細

サブメニュー	内容
ポート	ドライバと通信するCOMポートを選択します。
通信接続	ドライバの通信接続/切断を行います。
通信切断	接続時は「通信切断」、未接続時は「通信接続」が表示されます。

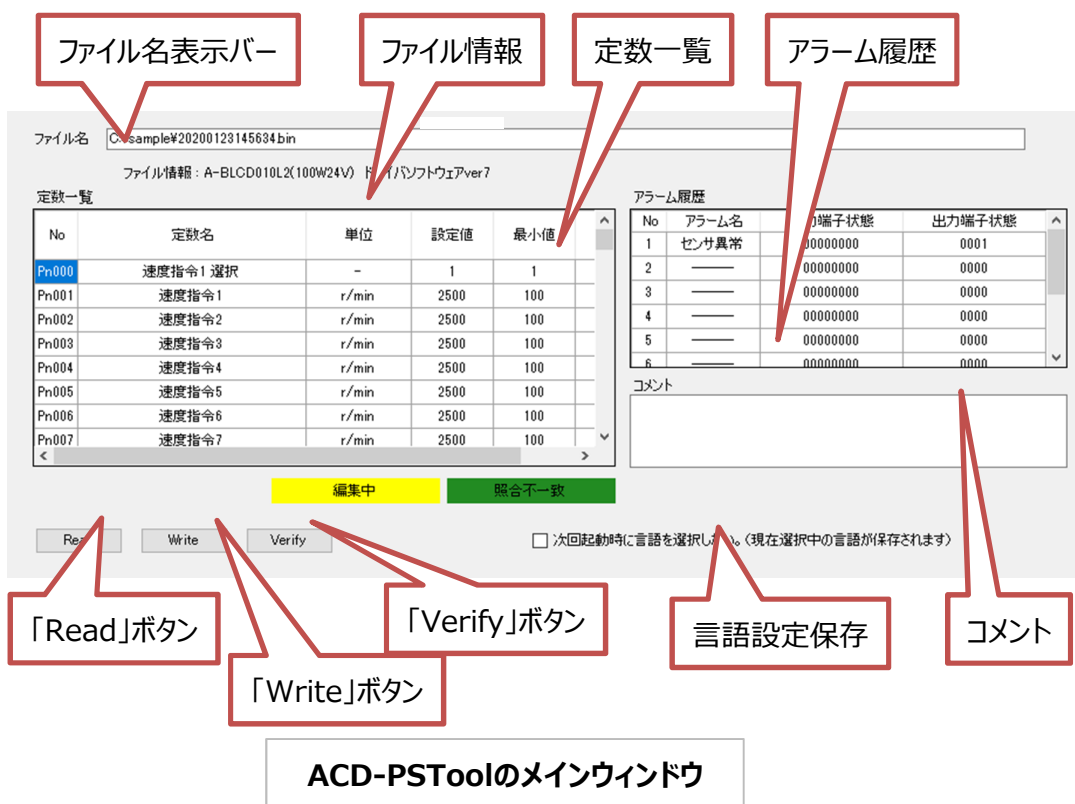
ヘルプメニュー詳細

サブメニュー	内容
ACD-PSToolについて	ACD-PSToolのバージョン、及び著作権表示を行います。



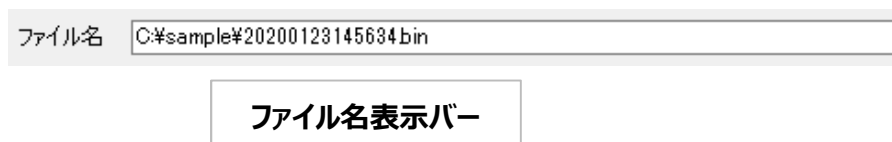
### 3-3. メインウィンドウ

メインウィンドウは「ファイル名表示バー」「ファイル情報」「定数一覧」「アラーム履歴」「Readボタン」「Writeボタン」「Verifyボタン」「言語設定保存」「コメント」で構成されます。



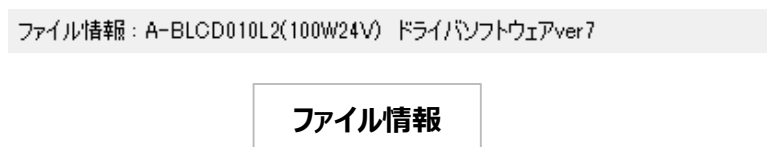
#### 3-3-1. ファイル名表示バー

「ファイルを開く」にて開いた定数ファイルを絶対パスにて表示します。



#### 3-3-2. ファイル情報

「ファイルを開く」にて開いた定数ファイルに保存されているドライブの以下の情報を表示します。  
・定数ファイル保存時の型式（ドライブ容量・入力電圧） ドライバソフトウェアバージョン



### 3-3-3. 定数一覧

メイン画面を立ち上げた直後の定数一覧は項目名のみが表示されています。  
定数ファイルを開くことや、ドライバと通信接続を行うことで、「定数ファイルを開いた後の定数一覧」のように各項目の情報が展開されます。

No	定数名	単位	設定値	最小値	最大値

メイン画面立ち上げ直後の定数一覧



No	定数名	単位	設定値	最小値	最大値
Pn000	速度指令1 選択	-	1	1	5
Pn001	速度指令1	r/min	2500	100	3000
Pn002	速度指令2	r/min	2500	100	3000
Pn003	速度指令3	r/min	2500	100	3000
Pn004	速度指令4	r/min	2500	100	3000
Pn005	速度指令5	r/min	2500	100	3000
Pn006	速度指令6	r/min	2500	100	3000
Pn007	速度指令7	r/min	2500	100	3000
Pn008	速度指令8	r/min	2500	100	3000
Pn020	加・減速時間1 選択	-	1	1	2

定数ファイルを開いた後の定数一覧

それぞれの項目名の詳細は以下の通りです。

項目名	詳細
No	定数番号を表示します。
定数名	定数の名前を表示します。
単位	定数の単位を表示します。
設定値	ドライバの定数の値を読み込み、書き込み、比較する値を表示します。
最小値	定数の最小値を表示します。
最大値	定数の最大値を表示します。

### 3-3-4. アラーム履歴

ドライバ通信接続時、ドライバで発生したアラームと、その時の入出力端子状態を過去10件分表示します。

No	アラーム名	入力端子状態	出力端子状態
1	センサ異常	00000000	1111
2	——	00000000	0000
3	——	00000000	0000
4	——	00000000	0000
5	——	00000000	0000
6	——	00000000	0000
7	——	00000000	0000
8	——	00000000	0000
9	——	00000000	0000
10	——	00000000	0000

項目名	詳細
No	アラーム履歴番号です。数字の小さいものが新しく発生したアラームとなります。
アラーム名	発生したアラームの名前を表示します。
入力端子状態	アラーム発生時の入力端子の状態を表示します。
出力端子状態	アラーム発生時の出力端子の状態を表示します。

#### ・入力端子状態の詳細

各入力端子の状態を右からI1～I8の順に、1の場合はON、0の場合はOFFで表示します。

ex.以下の表示(01000010)の場合は、I2,I7がON、それ以外の入力端子はOFFの状態であらームが発生したことを表します。

I	I	I	I	I	I	I	I
8	7	6	5	4	3	2	1
0	1	0	0	0	0	1	0

#### ・出力端子状態の詳細

各出力端子の状態を右からC1-E1～C4-E4の順に、1の場合はON、0の場合はOFFで表示します。

ex.以下の表示(0110)の場合は、C2-E2,C3-E3がON、それ以外の出力端子はOFFの状態であらームが発生したことを表します。

C4-E4	C3-E3	C2-E2	C1-E1
0	1	1	0

### 3-3-5. 「Read」ボタン

ドライバから定数を一括で読み込み、定数一覧の設定値に表示します。  
ドライバ通信接続時のみ使用できます。

### 3-3-6. 「Write」ボタン

定数一覧の設定値をドライバに一括で書き込みます。  
ドライバ通信接続時、かつ定数一覧に値が展開されている状態でのみ使用できます。

### 3-3-7. 「Verify」ボタン

定数一覧の設定値とドライバに設定されている値を比較します。  
ドライバ通信接続時、かつ定数一覧に値が展開されている状態でのみ使用できます。

### 3-3-8. 言語設定保存

ACD-PSTool で表示される言語設定保存の選択を行います。  
チェックボックスをオンにすると、次回ソフト立ち上げ時に言語選択画面はスキップされます。  
オフにすると言語選択画面が立ち上がり、表示言語の選択を行うことができます。

次回起動時に言語を選択しない。(現在選択中の言語が保存されます)

言語設定保存

### 3-3-9. コメント

任意の文字、数値が入力可能なテキストボックスです。  
ここに入力した内容は定数ファイルに保存されます。

## 3-4. ステータスバー

ドライバとの接続状態と接続ドライバの情報が表示されます。

### 3-4-1. ドライバと未接続の場合

「未接続」と表示されます。

未接続

未接続時のステータスバー

### 3-4-2. ドライバと接続中の場合

「接続中」の表示、及び通信中のドライバの型式、ソフトウェアバージョンが表示されます。

接続中 接続ドライバ A-BLCD010L2(100W24V)ドライバソフトウェアver7

接続中のステータスバー

## 4. 使用方法

### 4-1. ドライバの定数の値の設定を行う。

ドライバの定数の値の設定を行う手順を①～④に記載します。

#### ① ドライバと通信接続する。

ドライバと通信接続します。

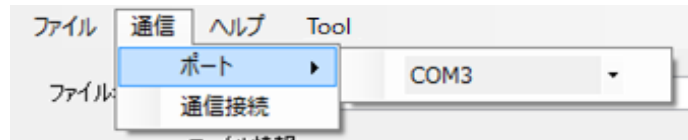
「通信」 → 「ポート」 にマウスポインタを合わせると、パソコンが持っているCOMポートが表示されます。  
(表示項目はパソコン毎に異なります)

ドライバと接続しているポートを選択してください。

ポート選択後「通信」 → 「通信接続」をクリックしてください。

接続に成功すると、以下の「通信接続後」の画面のように、定数一覧、アラーム履歴にドライバの情報が展開されます。

また、ステータスバーの表示も変化します。ステータスバーの表示に関しては「3-4. ステータスバー」を参照してください。



**メインメニュー：通信**

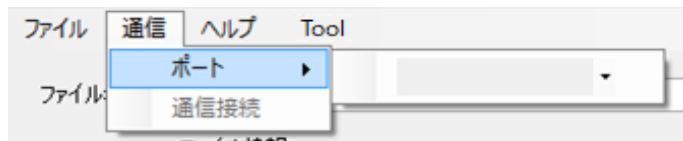
※COMポートに関して

使用可能なCOMポートが存在する場合は上記「メインメニュー：通信」のように立ち上げ時から使用可能なCOMポートが選択されています。

使用可能なCOMポートが存在しない場合は

下記「メインメニュー：通信（使用可能なCOMポートが存在しない場合）」のようにポートメニューのリストは空白となります。

また、「通信接続」はグレーアウトされ、使用できません。



**メインメニュー：通信（使用可能なCOMポートが存在しない場合）**



**通信接続後**

・通信エラーについて

接続に失敗した場合は、通信エラーダイアログが表示されます。  
ダイアログの「OK」もしくはXボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。



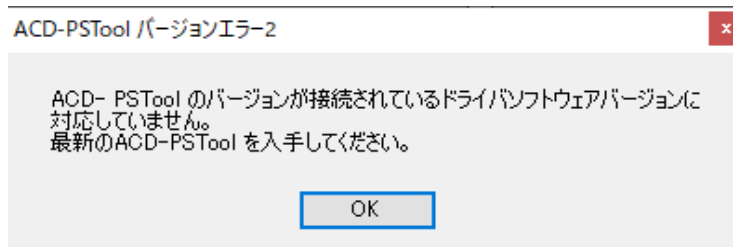
通信エラーダイアログ

ドライバと接続しているにもかかわらず、通信エラーが発生する場合は、通信が正常に行われていない可能性があります。次の項目を確認してください。

- ・ドライバの電源はオンされているか。
- ・通信ハーネスが緩んでいないか。
- ・ポートの選択は正しいか。

・ACD-PSToolバージョンエラー2について

ACD-PSToolに対応していないソフトウェアバージョンのドライバに接続すると発生します。  
ACD-PSToolを最新バージョンのものに更新してください。  
ダイアログの「OK」もしくはXボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。

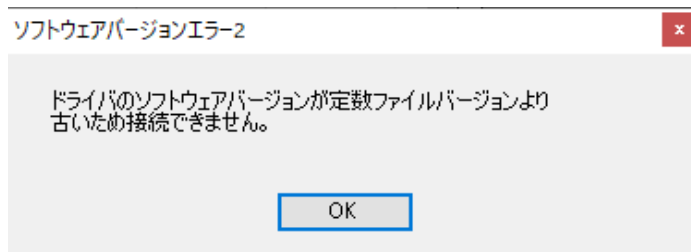


ACD-PSToolバージョンエラー2ダイアログ

・ソフトウェアバージョンエラー2について

定数ファイル(4-2参照)を読み込んでいる状態で古いソフトウェアバージョンのドライバを接続した場合に発生します。

定数ファイルのバージョンより新しいソフトウェアバージョンのドライバを接続してください。ダイアログの「OK」もしくはXボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。



ソフトウェアバージョンエラー2ダイアログ

②設定値にドライバの定数の値を読み込む

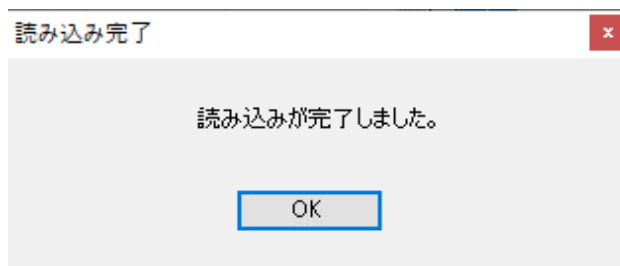
次に、ドライバの定数の値をACD-PSToolに読み込みます。

メインウィンドウの「Read」ボタンをクリックすることで、ドライバの定数の値を読み込むことができます。

読み込み完了後、「読み込み完了ダイアログ」が表示されます。

ダイアログの「OK」もしくはXボタンをクリックするとメイン画面に戻り、

設定値にドライバの定数の値が展開された状態となります。



読み込み完了ダイアログ



ドライバの定数の値読み込み完了時

### ③設定値の編集を行う

例として、Pn000とPn005の編集を行います。

設定値は最小値と最大値の範囲内でのみ設定することができます。

設定値の枠をクリックすると枠がアクティブな状態になり、値の変更を行うことができます。

編集した値の枠は黄色になります。

枠の色はドライバへ設定値の書き込み、もしくはドライバから値の読み込みが行われると元に戻ります。



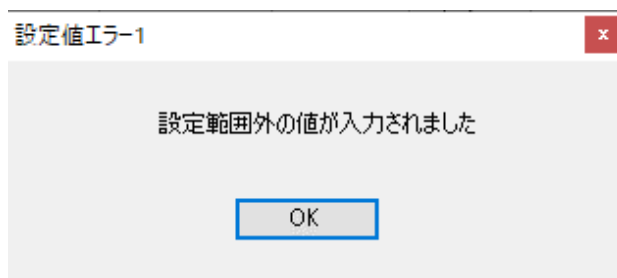
#### 設定値編集時

#### ・設定値エラー1について

設定範囲外の値を入力した場合に発生します。

ダイアログの「OK」もしくはXボタンをクリックすると、メイン画面に戻り

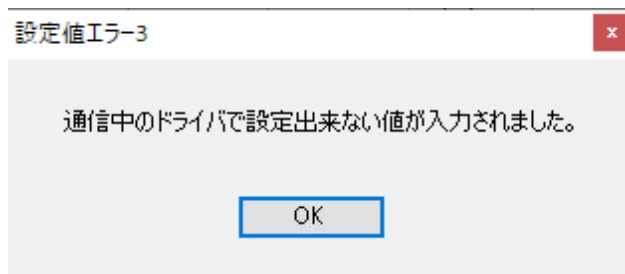
数値は編集前の値に戻ります。



#### 設定値エラー1ダイアログ



- ・設定値エラー3について  
通信中のドライバで設定できない値を入力した場合に発生します。  
ダイアログの「OK」もしくはXボタンをクリックすると、メイン画面に戻り  
数値は編集前の値に戻ります。



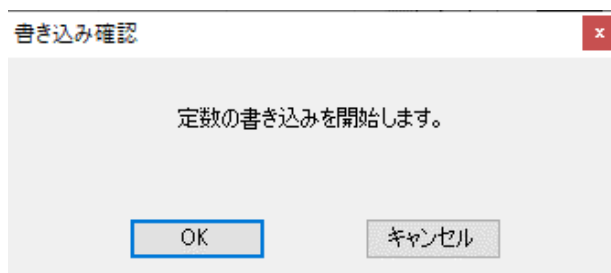
設定値エラー3ダイアログ

#### ④設定値をドライバへ書き込む

「Write」ボタンをクリックすることにより「書き込み開始確認ダイアログ」が表示されます。

「OK」ボタンをクリックすることにより、書き込みが開始されます。

Xボタン、もしくは「キャンセル」ボタンを押した場合は書き込みは開始されず、メイン画面に戻ります。



書き込み確認ダイアログ

書き込み完了後は前述した通り、枠の色が元に戻ります。

以上でドライバの定数の値の設定が完了しました。

## 4-2. 定数ファイルを保存する

### ①定数ファイルに関して

定数ファイルとは、以下の情報が格納されたファイルです。

- ・パラメータ情報 (No, 定数名, 単位, 設定値, 最小値, 最大値)
- ・アラーム履歴 (CSVファイルのみ)
- ・コメント
- ・ドライバの型式・容量・電圧・ソフトウェアバージョン

保存はbin、csv形式いずれかで行うことができます。

bin形式は中身の閲覧はできませんが、後述する「ファイルを開く」で開くことができます。

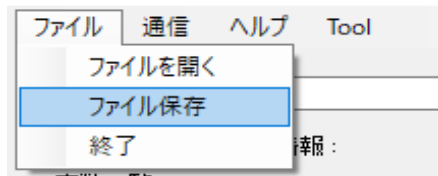
csv形式は中身の閲覧は可能ですが、「ファイルを開く」で開くことはできません。

	A	B	C	D	E	F
1	ACD-PSTool					
2						
3	定数一覧					
4	No	定数名	単位	設定値	最小値	最大値
5	Pn000	速度指令1 選択	-	1	1	5
6	Pn001	速度指令1	r/min	2500	100	3000
7	Pn002	速度指令2	r/min	2500	100	3000
8	Pn003	速度指令3	r/min	2500	100	3000
9	Pn004	速度指令4	r/min	2500	100	3000
10	Pn005	速度指令5	r/min	2500	100	3000
11	Pn006	速度指令6	r/min	2500	100	3000
12	Pn007	速度指令7	r/min	2500	100	3000
13	Pn008	速度指令8	r/min	2500	100	3000
14	Pn020	加・減速時間1 選択	-	1	1	2
15	Pn021	加減速時間1	s	0.1	0	5
16	Pn022	減速時間1	s	0.1	0	5
17	Pn023	加減速時間2	s	0.1	0	5
18	Pn024	減速時間2	s	0.1	0	5
19	Pn025	加減速基準速度	r/min	2500	1000	5000
20	Pn030	トルク制限値1 選択	-	2	1	3
21	Pn031	トルク制限値1	%	150	0	200
22	Pn032	トルク制限値2	%	150	0	200
23	Pn033	トルク制限値3	%	150	0	200
24	Pn034	トルク制限値4	%	150	0	200
25	Pn040	内蔵ドライバ・PWM速度指令基準速度	r/min	3000	100	5000
26	Pn041	パルス周波数速度指令用 周波数設定	×10Hz	2500	1	9999
27	Pn042	パルス周波数速度指令用 基準速度	r/min	2500	1	5000
28	Pn043	PWM速度指令周波数	Hz	1000	10	100000
29	Pn050	外部アナログ入力レベル	-	2	1	2
30	Pn051	アナログ入力ゲイン	r/min(or %)/V	0.6	-9.99	9.99
31	Pn052	アナログ入力オフセット	r/min(or %)	0	0	9999
32	Pn060	アナログ出力選択	-	1	1	3
33	Pn061	アナログ出力ゲイン	V/(r/min(or %))	1	-9.99	9.99
34	Pn062	アナログ出力オフセット	V	0	0	5
35	Pn100	I1マルチファンクション機能選択	-	1	1	12
36	Pn101	I2マルチファンクション機能選択	-	2	1	12
37	Pn102	I3マルチファンクション機能選択	-	3	1	12

csv形式の定数ファイル（一部）

## ② 定数ファイルの保存方法

「ファイル」→「ファイル保存」をクリックすると、セーブファイルダイアログが立ち上がります。保存形式(csv,bin)を選択し、任意の場所に保存します。



メインメニュー：ファイル

尚、定数ファイルは設定値に値が展開されている状態でのみ保存可能です。値が展開されている状態は以下の2パターンです。

- ・ドライバと通信接続後、ドライバの定数の値を読み込んだとき
- ・定数ファイルを開いたとき

この状態以外の際はファイル保存はグレーアウトされ、使用できません。

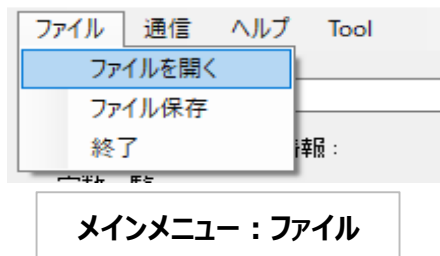
#### 4-3. 定数ファイルを開く

##### ①定数ファイルを開く方法

保存した定数ファイルを開く方法を記載します。

「ファイル」→「ファイルを開く」をクリックします。

オープンファイルダイアログが立ち上がるので、保存したbin形式の定数ファイルを選択し、開きます。



定数ファイルに保存された定数の設定、コメント等がACD-PSToolに展開されます。  
展開された設定値はドライブに書き込むことができます。

##### ・定数ファイルエラーについて

定数ファイル以外のファイルを開くと発生します。

ACD-PSToolの「ファイル保存」により作成された定数ファイルを開くようにしてください。

ダイアログの「OK」もしくはXボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。



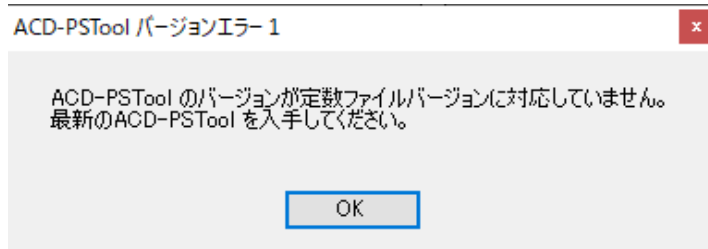
定数ファイルエラーダイアログ

##### ・ACD-PSToolバージョンエラー1について

ACD-PSToolに対応していないバージョンの定数ファイルを読み込むと発生します。

ACD-PSToolを最新バージョンのものに更新してください。

ダイアログの「OK」もしくはXボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。



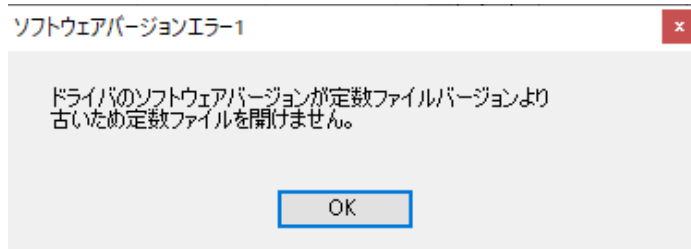
ACD-PSToolバージョンエラー1ダイアログ

・ソフトウェアバージョンエラー1について

ドライバと通信中の状態でドライバのソフトウェアバージョンより新しいバージョンの定数ファイルを開いた場合に発生します。

通信中のドライバのソフトウェアバージョン以前の定数ファイルを使用してください。

ダイアログの「OK」もしくはXボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。



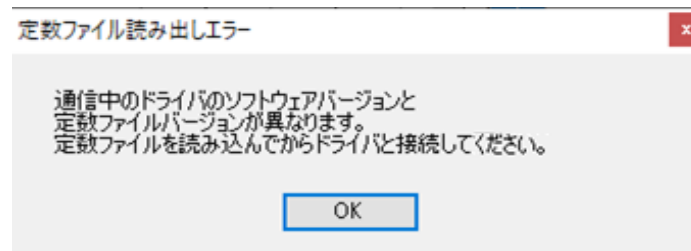
ソフトウェアバージョンエラー1ダイアログ

・定数ファイル読み出しエラーについて

ドライバと通信中の状態でドライバのソフトウェアバージョンより古いバージョンの定数ファイルを開いた場合に発生します。

定数ファイルを読み込んだ後にドライバと通信接続してください。

ダイアログの「OK」もしくはXボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。



定数ファイル読み出しエラーダイアログ

ファイル 通信 ヘルプ Tool

ファイル名 C:\sample\20200123145634.bin

ファイル情報: A-BLCD010L2(100W24V) ドライバソフトウェアver?

定数一覧

No	定数名	単位	設定値	最小値
Pn000	速度指令1 選択	-	1	1
Pn001	速度指令1	r/min	2500	100
Pn002	速度指令2	r/min	2500	100
Pn003	速度指令3	r/min	2500	100
Pn004	速度指令4	r/min	2500	100
Pn005	速度指令5	r/min	2500	100
Pn006	速度指令6	r/min	2500	100
Pn007	速度指令7	r/min	2500	100

アラーム履歴

No	アラーム名	入力端子状態	出力端子状態
1	センサ異常	00000000	0001
2	---	00000000	0000
3	---	00000000	0000
4	---	00000000	0000
5	---	00000000	0000
6	---	00000000	0000

コメント

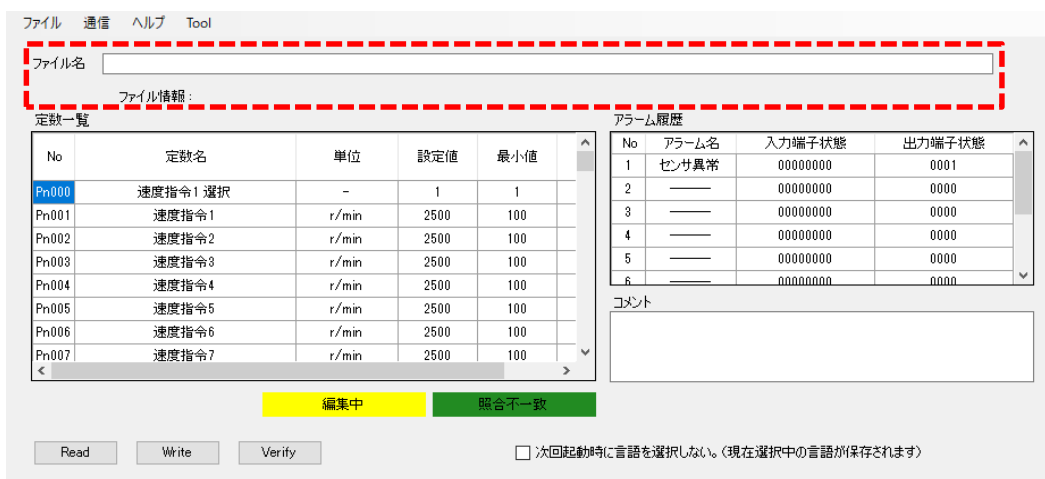
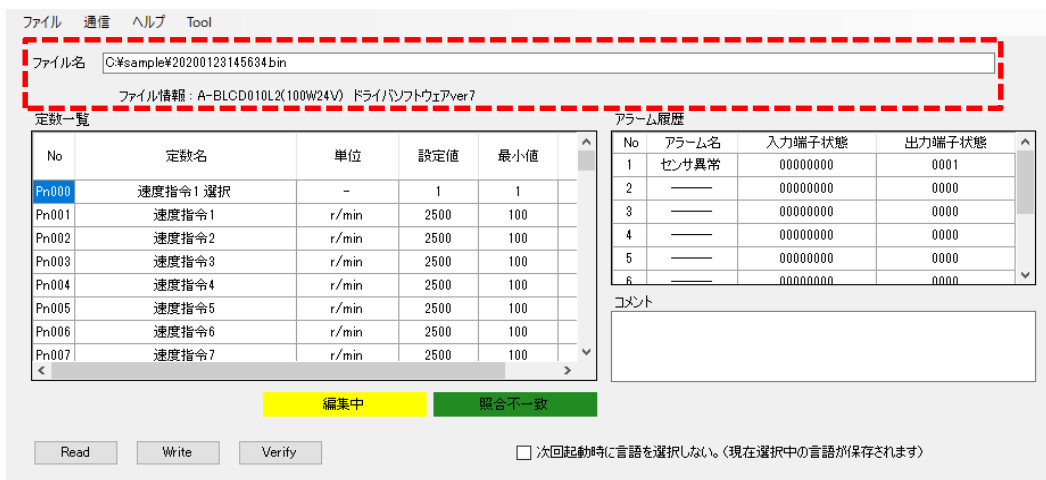
編集 編集 照合不一致

Read Write Verify  次回起動時に言語を選択しない。(現在選択中の言語が保存されます)

定数ファイルを開いた後のメインウィンドウ

## ②定数ファイルを開いた後の定数読み込みに関して

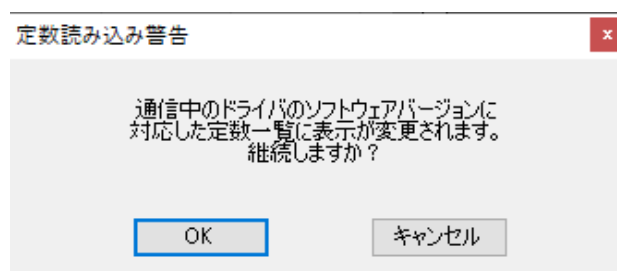
定数ファイルを開いた後に、通信が接続された状態で定数読み込みを行った場合は、設定値の値がすべてドライバの値に更新されるため、メインウィンドウのファイル名表示バーとファイル情報が消去されます。



読み込み実行時、開いている定数ファイルバージョンとドライバのソフトウェアバージョンが異なる場合は「読み込み警告ダイアログ」が表示されます。

「OK」を押すと、接続中のドライバのソフトウェアバージョンに対応した定数一覧に表示が更新され、設定値が読み込まれます。

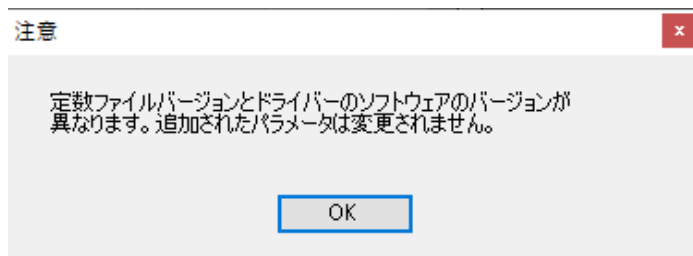
ダイアログの「キャンセル」もしくはXボタンをクリックすると、読み込みは行われずメイン画面に戻ります。



定数読み込み警告ダイアログ

### ③定数ファイルを開いた後の定数書き込みに関して

定数ファイルのソフトウェアバージョンと通信中のドライバのソフトウェアバージョンが異なる場合、追加または削除された定数は変更が反映されませんので注意してください。

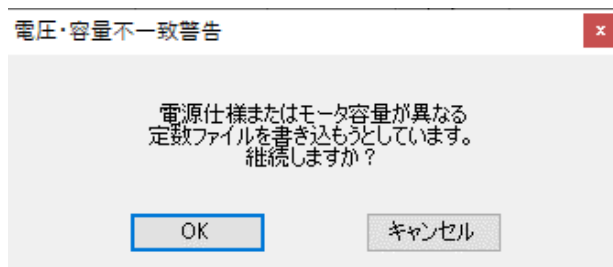


また、定数ファイルとドライバの電圧・容量が異なる場合は

「電圧・容量不一致警告ダイアログ」が表示されます。

「OK」を押すと、そのまま書き込みを開始します。

ダイアログの「キャンセル」もしくはXボタンをクリックすると、書き込みは行われずメイン画面に戻ります。

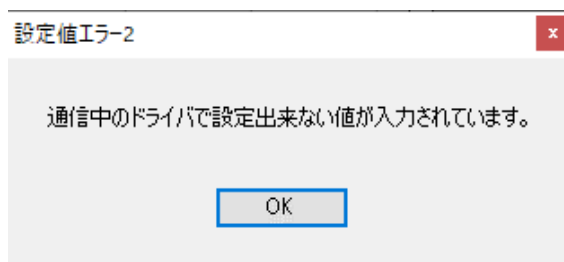


電圧・容量不一致警告ダイアログ

#### ・設定値エラー2について

設定できない値をドライバに書き込もうとした場合に発生します。

ダイアログの「OK」もしくはXボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。



設定値エラー2ダイアログ

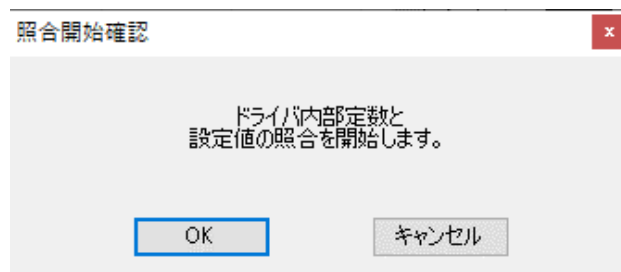
#### 4-4. ACD-PSToolの設定値とドライバ設定値の比較を行う

ドライバ定数設定値と、定数一覧の比較を行う方法を記載します。

「Verify」ボタンをクリックすると

（「Verify」ボタンが使用可能な条件は「3-3-7. 「Verify」ボタン」をご覧ください）

以下のダイアログが表示されます。



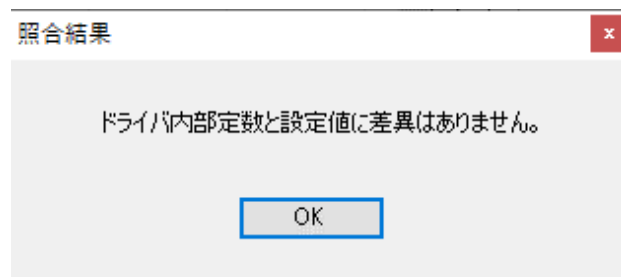
**照合開始確認ダイアログ**

「OK」ボタンを押すと、定数の値の比較が行われます。

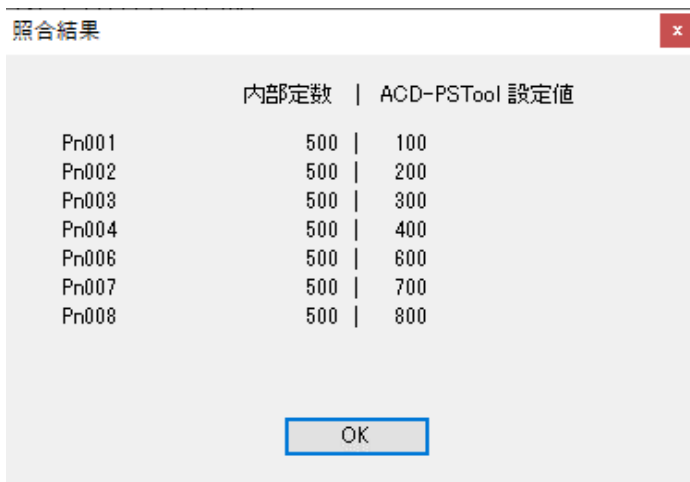
「キャンセル」もしくはXボタンをクリックするとメイン画面に戻ります。

比較完了後、比較結果がダイアログで表示されます。

ダイアログの「OK」をクリックし、メイン画面に戻ると、差異のある定数の設定値の枠が緑色に変わります。



**照合結果ダイアログ（差異のある定数がない場合）**



**照合結果ダイアログ（差異のある定数がある場合）**

※追加または削除された定数の照合結果は“-”となります。

No	定数名	単位	設定値	最小値	最大値
Pn000	速度指令1 選択	-	1	1	5
Pn001	速度指令1	r/min	100	100	3000
Pn002	速度指令2	r/min	200	100	3000
Pn003	速度指令3	r/min	300	100	3000
Pn004	速度指令4	r/min	400	100	3000
Pn005	速度指令5	r/min	500	100	3000
Pn006	速度指令6	r/min	600	100	3000
Pn007	速度指令7	r/min	700	100	3000
Pn008	速度指令8	r/min	800	100	3000
Pn020	加・減速時間1 選択	-	1	1	2
Pn021	加速時間1	s	0.10	0.00	5.00
Pn022	減速時間1	s	0.10	0.00	5.00
Pn023	加速時間2	s	0.10	0.00	5.00
Pn024	減速時間2	s	0.10	0.00	5.00
Pn025	加減速基準速度	r/min	2500	1000	5000

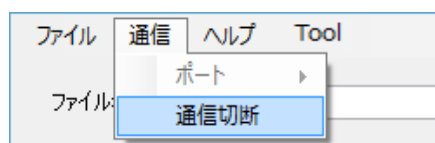
**照合不一致定数の表示**

4-5. ACD-PSToolとドライバの通信を切断する

ACD-PSToolとドライバの通信を切断する方法について記載します。

**①切断の方法**

ドライバとACD-PSToolが通信中の状態で、「通信」→「通信切断」をクリックします。



**メインメニュー：通信**

通信切断後の画面の状態は、定数ファイルが読み込まれているかいないか（ファイル名表示バー、及びファイル情報の表示があるかないか）で異なります。

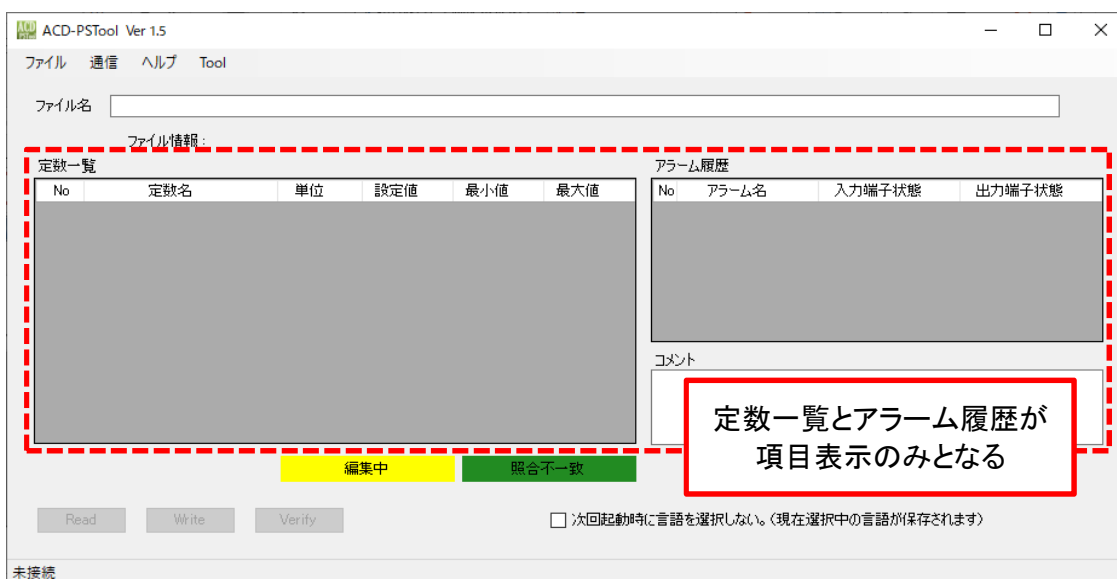


### ・定数ファイルが読み込まれていない場合

定数ファイルが読み込まれていない場合は、通信を切断すると定数一覧とアラーム履歴が項目名の表示のみとなります。



「通信切断」をクリック

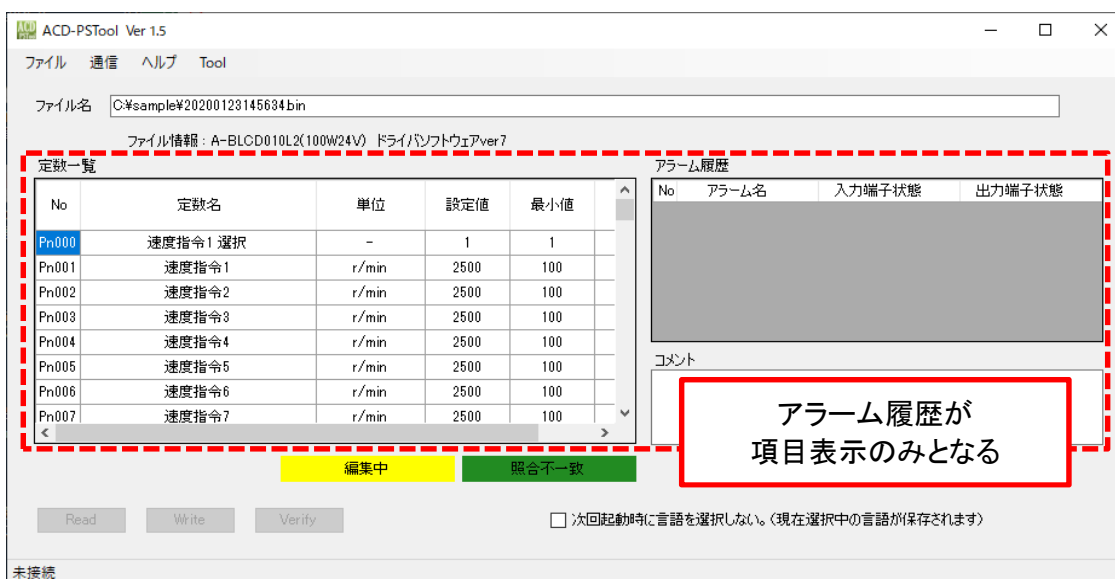


### ・定数ファイルが読み込まれている場合

定数ファイルが読み込まれている場合は、通信を切断するとアラーム履歴が項目名の表示のみとなりますが、定数一覧は情報が展開されたままとなります。



「通信切断」をクリック



#### 4-6. ACD-PSToolを終了する

ACD-PSToolを終了します。

「ファイル」→「終了」, またはメイン画面右上部の×ボタンを左クリックすることで終了します。

# お問い合わせ窓口マップ

## ■ギアモータ製品の価格・納期に関するお問い合わせ

### ■北海道・東北・関東甲信越地区のお客様

#### ○東京営業所

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町1番8号 日本橋大伝馬町プラザビル2F  
TEL(03)5695-5411(代表) FAX(03)5695-5418  
E-mail tokyo@nissei-gtr.co.jp

#### ○東北出張所

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-5-16 SEビル7F  
TEL(022)281-8421 FAX(022)281-8431

### □近畿・中国・四国・九州・沖縄地区のお客様

#### ○大阪営業所

〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町2-3-13 大阪国際ビルディング6F  
TEL(06)6210-1157(代表) FAX(06)6210-2507  
E-mail osaka@nissei-gtr.co.jp

#### ○九州出張所

〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南1-3-1 日本生命博多南ビル7F  
TEL(092)409-7385 FAX(06)6210-2507

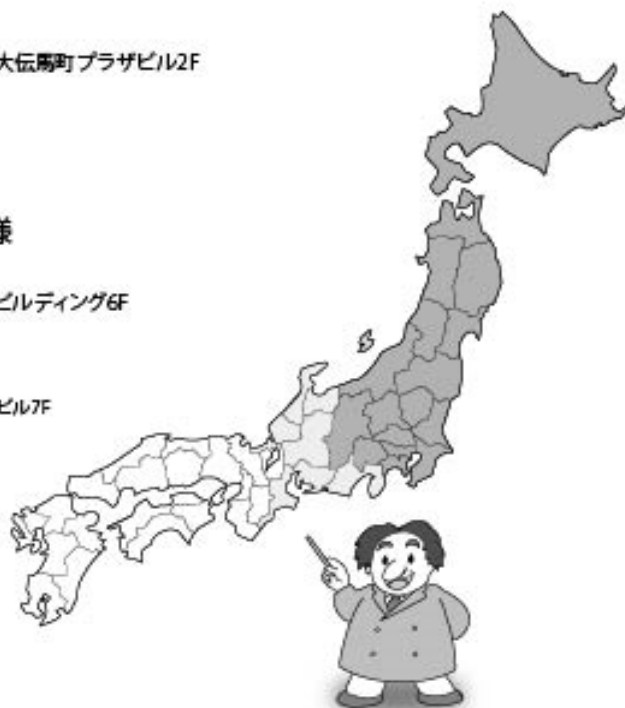
### ■東海・北陸地区のお客様

#### ○中部営業所

〒444-1297 愛知県安城市和泉町井ノ上1-1  
TEL(0566)92-7410(代表) FAX(0566)92-7418  
E-mail honbu@nissei-gtr.co.jp

### ●海外向けのお問い合わせ

〒444-1297 愛知県安城市和泉町井ノ上1-1  
TEL(0566)92-5312(代表) FAX(0566)92-7002  
E-mail oversea@nissei-gtr.co.jp



## ■歯車製品に関するお問い合わせ

〒444-1297 愛知県安城市和泉町井ノ上1-1  
TEL(0566)92-5251 FAX(0566)92-4770  
E-mail gearsale@nissei-gtr.co.jp

## “CSセンター”のご案内

ワン・ストップコール!! 下記電話番号までお電話ください。  
専任担当デスクが、お客さまのいろいろなご相談にお応えします。



お客様技術相談デスクで…

「技術上のご質問にお応えします!」

- ギアモータの選び方・使い方・お困りごとのご相談
- 機種選定サービス

tel:0120-889-867 fax:0120-316-565 email:tech-cs@nissei-gtr.co.jp  
※Web機種選定サービスは24時間ご利用可能です。https://www.nissei-gtr.co.jp/



CRMデスクで…

「新製品情報をご提供します!」

直通 tel:0566-92-5797 fax:0120-814-447 email:cs@nissei-gtr.co.jp

- 製品カタログのご請求
- eDMについてのお問い合わせ
- 情報発信システムへのお問い合わせ

この製品について万一不都合な点、お気付の点がございましたら、お買い求め先  
または最寄の当社営業所、工場にご連絡ください。

**株式会社 ニッセイ**  
URL <http://www.nissei-gtr.co.jp/>

2020/03  
Ver. 2.0